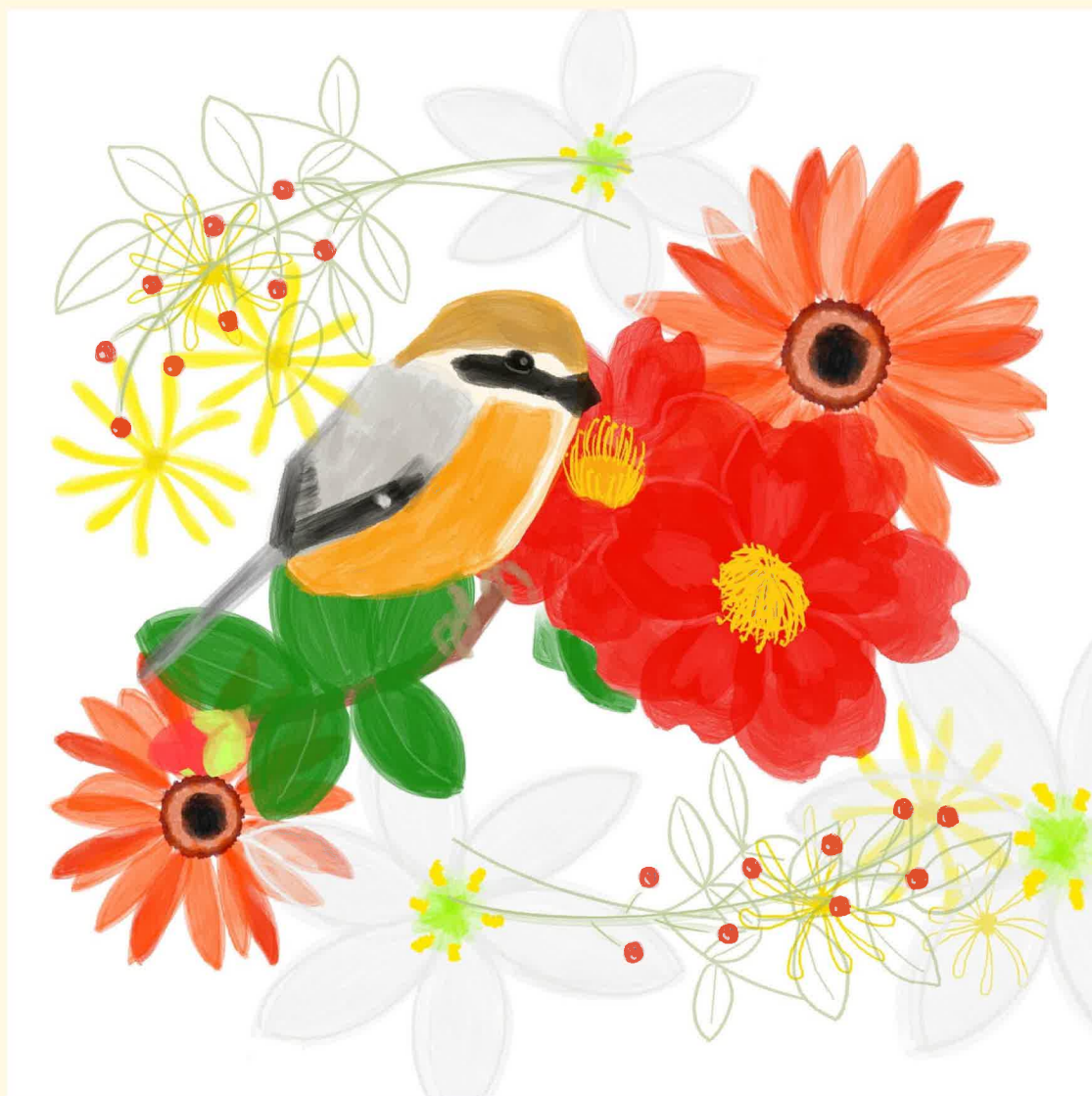


こくりにゆうだより



大阪府立桜塚高等学校 2年 渡邊 寧々「秋花鳥」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



世界を食べよう ～台湾のおいしい話 編～ 11月21日(木) 10:30～12:00

台湾出身の講師から台湾の食にまつわるお話を
アレコしようかがあります。

定 員：10人(要申込・先着順)

参加費：100円

申 込：電話・メール・来館

※11月2日(土)10時より受付開始

会 場：Morgen Cafe and gallery+
(柴原町3-11-23)

とよなかシネコン・国流シネマカフェ

映画「オッペンハイマー」

12月1日(日) 14:00～17:10

※13:45～開場

原爆の開発を主導した理論物理学者
J・ロバート・オッペンハイマーの生涯
を、彼の抱えた葛藤と共に描く伝記映画。
※本作品はR15+指定作品です。15歳以上
の方のみご覧いただけます。

定 員：50人(要申込・先着順)

参加費：無料

申 込：電話・メール・来館

※10月31日(木)10時より受付開始



(C) 2023 Universal Studios.
All Rights Reserved.

【報告】9/28（土） 第8回とよなか国際交流フェスタを開催しました！

9月28日（土）10:00～15:00に当センターで国際交流を行う登録グループが実行委員会となり、第8回とよなか国際交流フェスタを開催しました。

例年通り、登録グループによるステージ発表やポスター展示、子どもの民族衣装・楽器体験、折り紙などの工作、世界の食べ物や飲み物の販売、手作り雑貨や刺繍品、バザー販売などがあり、とてもにぎやかな雰囲気となりました。フェスタのテーマ「世界と出会おう！触れ合おう！味わおう！」の通り、来場者は世界にまつわる文化や人に出会い、ふれあい、そして世界の料理に舌鼓を打ちました。

いろいろな料理が市民団体などから出されました。今年はモンゴル料理が初登場してホーショール（大きめの揚げ餃子）、ホルホグ（肉と野菜の蒸し煮）などの販売がありました。また、新企画の「民族衣装投票コンテスト」に、たくさんの投票がありました。結果、1位タイ、2位ベトナム、3位フィリピンの民族衣装が上位となりました。その他にも多くの衣装で賑わいました。民族衣装は、今もセンターのギャラリーに展示しています。

広報とよなか等でフェスタのボランティアスタッフを募集したところ、高校生～社会人まで30名以上の方が集まり、事前準備から当日の受付、料理販売、片付けまでサポートしていただきました。

当日は700人近くの来場者があり、大盛況となりました。親子で参加していた中国のお母さんは、「朝始まる前から来て、舞台を見たり、子どもが折り紙を体験したり、お昼もいろいろ食べて、午後帰るまで、一日とても楽しかった」と話してくれました。

みなさんはそれぞれの思いでフェスタを楽しんでくださっていたようです。（協会職員・林陽）



わかもの事業によるコーヒー販売



バザーは大賑わいでした



上位3位までの民族衣装



登録グループによるステージ発表



ベトナム料理の販売ブース



今年初登場のモンゴル料理

【報告】9/14 外国人保護者のための思春期セミナーを開催しました。

9月14日（土）10:30～12:00に、外国人保護者のための思春期セミナーを開催しました。講師に性教育講師の道原舞さんをお迎えし、思春期の子どもをもつ外国人保護者26人の参加がありました。

セミナーでは、二次性徴における体と心の変化についてのお話から始まり、保護者自身が怒りの感情について知り、怒りの感情と上手く付き合う方法について考えるワーク、境界線（バウンダリー）について、子どもの境界線を大人（保護者）が踏み込みすぎているかどうかなど、子どもとの接し方を振り返るお話もたくさんありました。特に、思春期は反抗期ではなく子どもが自己表現・自己主張をするとても大切な時期であるという話は印象的でした。

参加者からは「境界線の侵害、否定語を使わずにどう声かけを変換するか、子どもの権利を守ることなど、いろいろな思春期のことを今日の講座で知って、勉強になりました」「子どもが自分の主張するのは成長の証ということを深く感じる事ができました」「子どものことがもうわからない、もう知らないと思ったけど、今日の講座に参加して少し心の余裕ができたようです」といった感想をいただきました。

当協会の多言語相談サービスにおいて、外国人の保護者から「思春期の子どもとの接し方がわからない」といった相談を受けたことから企画しましたが、子どもと向き合うためのヒントがたくさん見つかる講座となりました。（協会職員・山根絵美）



セミナーのようす

2018年2月号に最終回を迎えた連載「なんじゃ・カンジャ・言わせてもらえば」の執筆者、皇甫康子さんのコラムです。
皇甫さんの想いとメッセージがイモヂョモ（あれこれ）詰まったコラムをどうぞ。

松元ヒロさんのライブを初めて観た。抱腹絶倒の笑いの中で、新聞をにぎわせている、あきれ政治家たちに一矢報いた気持ちになった。涙が出るほど笑ってしまう風刺だけでなく、感動する話がちりばめられている。すごい芸人だ。コント劇団「ザ・ニューズペーパー」のメンバーとして松元さんが村山富市元首相を演じたのを覚えているが、99年ごろからその姿はテレビでは見るができなくなっていた。22年1月に公開されたドキュメンタリー映画「テレビで会えない芸人」を見て、ライブで全国を回っている事を知る。一度、見てみたいという願いがようやく、この8月に京都で叶った。80人が入ると満杯の会場で、アンコールも入れ2時間のライブだった。首相のふがいなさ、関東大震災の朝鮮人虐殺の事実を認めない都知事、不祥事を起こしても議員をやめない恥知らずな政治家を批判する姿は痛快で凛々しい。絵本「憲法くん」が引用された小説「未明の砦」のお話を聴き、非正規労働者の若者たちが組合を作っていく闘いに、これからの希望を見出した。独立してからは番組から干され、困り果てていると「おやこ劇場」の女性たちから連絡が入る。そのおかげで全国を回り、何とか食べる事ができたそうだ。松元ヒロさんを毎年、呼ぶ市民運動の存在に、安堵のため息が出る。

みんなこのライブに集まって、溜飲を下げていたのだと知った。主催者でもないのに、打ち上げに参加させてもらい、ビールを飲みながら松元さんのお話を聴くことができた。パントマイムの師はマルセル・マルソーだそうだ。1923年ストラスブールでユダヤ系の家庭に生まれたマルソーは1940年にナチスのフランス進攻が始まるとレジスタンスに加わりフランス南西部に逃れる。ゲシュタポに捕えられた父親は、アウシュビッツ強制収容所で亡くなっている。松元さんはマルセ太郎さんを兄弟子だと思っているそうだ。私が好きなヨネヤママコさんも、1955年初来日のマルセル・マルソーの舞台を見て感動し、パントマイムの世界に入った。「そこには動きによるユーモアがあり、ウィットがあり、風刺があった。何よりも演じる人間が個性的であることが重要だった」と絶賛している。まるで松元さんの舞台ではないか。9月の吹田でのライブも追っかけた。政治談議などできない日常の中で、ここでは私の考えは多数派なのだとうれしかった。

【おしらせ】今年度のインターンを紹介します！

とよなか国際交流協会では毎年いろいろな大学/大学院からのインターンシップを受け入れています。今年度は3つの大学（院）から4名の学生を受け入れています。インターン生の意気込みをどうぞ！！



大阪大学大学院 1回生 Shan Yan さん

外国人市民の生活支援と新しいつながりを築けるこの協会で、社会の「見えない壁」を少しでも取り除くお手伝いができるよう、頑張ります！



大阪大学大学院 1回生 中原 奏さん

センターの活動のサポートしながら、関心を持っている国際交流についての視野を広げていきたいと思えます。これから頑張ります！

甲南女子大学 2回生 田仲 博美 さん

いろんな言語が飛び交う空間で活動することが毎回新鮮です。残りの活動も頑張ります！！



関西学院大学 3回生 川端 香佳 さん

多文化共生を肌で感じ、長期インターンだからこそその「気付き」を大切にしたいです！！



2024

11月

の事業開催カレンダー

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
28	29	30	31	01 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	02 たまりば 相談	03 文化の日 がちゃ 貸室抽選会
04 振替休日	05 おやこ 相談 こんぱす	06 休館日	07 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	08 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	09 相談 日本語ボランティア養成講座 10:30~15:30	10 がちゃ 母語 サンプル 庄内
11 もっ と 相談	12 おやこ 相談 こんぱす	13 休館日	14 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	15 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	16 つと 相談	17 がちゃ サンプル
18 もっ と 相談	19 おやこ 相談 こんぱす	20 休館日	21 千里 木ひる にこにこ 相談 世界を食べよう @モルゲンカフェ つながれ	22 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	23 勤労感謝の日 日本語ボランティア養成講座 10:30~15:30	24 がちゃ 母語 サンプル 庄内
25 もっ と 相談	26 おやこ 相談 こんぱす	27 休館日	28 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	29 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	30 相談	

◆赤色で表記している活動については、活動内容を変更している場合があります。詳細については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日…	もっ と もっ と つかえるにほんご ※ひらがな・カタカナが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日…	おやこ(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 つながれ とよなか オンライン!	13:30~15:00 13:30~15:00 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつと ※基本、毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 若者のたまりば※第1土曜日のみ	9:30~11:30 11:00~16:00 13:30~16:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~11:45 10:00~11:30 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

「外国人ママのための場所『おやこ』」 外国人ママの参加者募集中!

当協会では、図書館との共催事業「外国人ママのための場所『おやこ』」を毎週火曜日の10:00~12:00に岡町図書館、千里図書館、庄内図書館で開催しています。

おしゃべりをしたり、料理やクラフトをしたり、外国人ママが安心して過ごせる場所をめざして活動しています。ボランティアも子育て中の女性なので、子育ての悩み相談もできます。できる限り、やさしい日本語で話します。

子ども連れでも、ママだけの参加でも大歓迎です!ぜひ気軽にお問い合わせください。

とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゅうだより」第187号(2024年11月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会
住所:〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間:9:00~21:30(水曜休館)
TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375
E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

